

新たな交通システムの導入に向けた実証実験を行います

全国的に人口減少、少子高齢化が進む中、公共交通分野では運転手不足が深刻化しており、市内においても運転手不足により路線バスが減便されています。このような状況に対応するため、市は、自動運転バスやAIオンデマンド交通など、新たな交通システムの導入に向けた実証実験を行い、持続可能な公共交通の維持・確保に取り組みます。

自動運転バス実証実験

一試乗のご案内ー 無料

市街地と向陽台地区を結ぶ路線バスは、1社のみで運行されており、運転手不足により減便が生じるなど、安定運行が課題となっています。継続的な公共交通の維持確保のため、同区間を結ぶ自動運転バスの実証実験を行いますので、ぜひこの機会にご乗車ください。

※今回は運転席に運転手が乗車し、状況に応じて運転操作を行う《自動運転レベル2》による実証実験を行います。

期間：令和6年11月18～27日（平日のみ）

区間：千歳駅前～本社ターミナル（里美2丁目1-5）

申込：次の二次元コードで受付中（各便定員20人、申込順）



往路					
	千歳駅前	朝日町7丁目	真々地	向陽台入口	本社ターミナル
1	10:00	10:05	10:11	10:17	10:20
3	11:10	11:15	11:21	11:27	11:30
5	13:35	13:40	13:46	13:52	13:55
7	14:55	15:00	15:06	15:12	15:15

復路					
	本社ターミナル	向陽台入口	真々地	朝日町7丁目	千歳駅前
2	10:30	10:34	10:42	10:48	10:55
4	11:40	11:44	11:52	11:58	12:05
6	14:05	14:09	14:17	14:23	14:30
8	15:25	15:29	15:37	15:43	15:50

次世代モビリティを考えるシンポジウム 自動運転技術の「いま」「みらい」

日時：令和6年10月30日（水）18時～20時
会場：北ガス文化ホール 中ホール（千歳市民文化センター）

- 講演
 - ① モビリティ社会の課題に対する「いま」（北海道運輸局）
 - ② レベル4自動運転の社会実装に向けた現状とその課題（自動運転実証実験受託事業者）
 - ③ 自動運転を活用した「みらい」（室蘭工業大学大学院教授）

● パネルディスカッション
「これからの千歳市における移動手段の確保」
【コーディネーター】室蘭工業大学大学院教授
【パネリスト】北海道運輸局、千歳市、実証実験受託事業者、交通事業者

申込：次の二次元コードで受付中（定員400人、申込順）



記事に関する詳細

交通政策課 交通政策係

☎(24)0897

☎(22)8854

自動運転の仕組み

ー設定ー

事前に運行ルートを立て的にスキャンした高精度の3次元地図を作製します。

ー認知ー

自動運転バスは、主に衛星による位置推定、電波や光を使ったセンサ、カメラなどにより、車や歩行者などの周囲の状況を把握します。

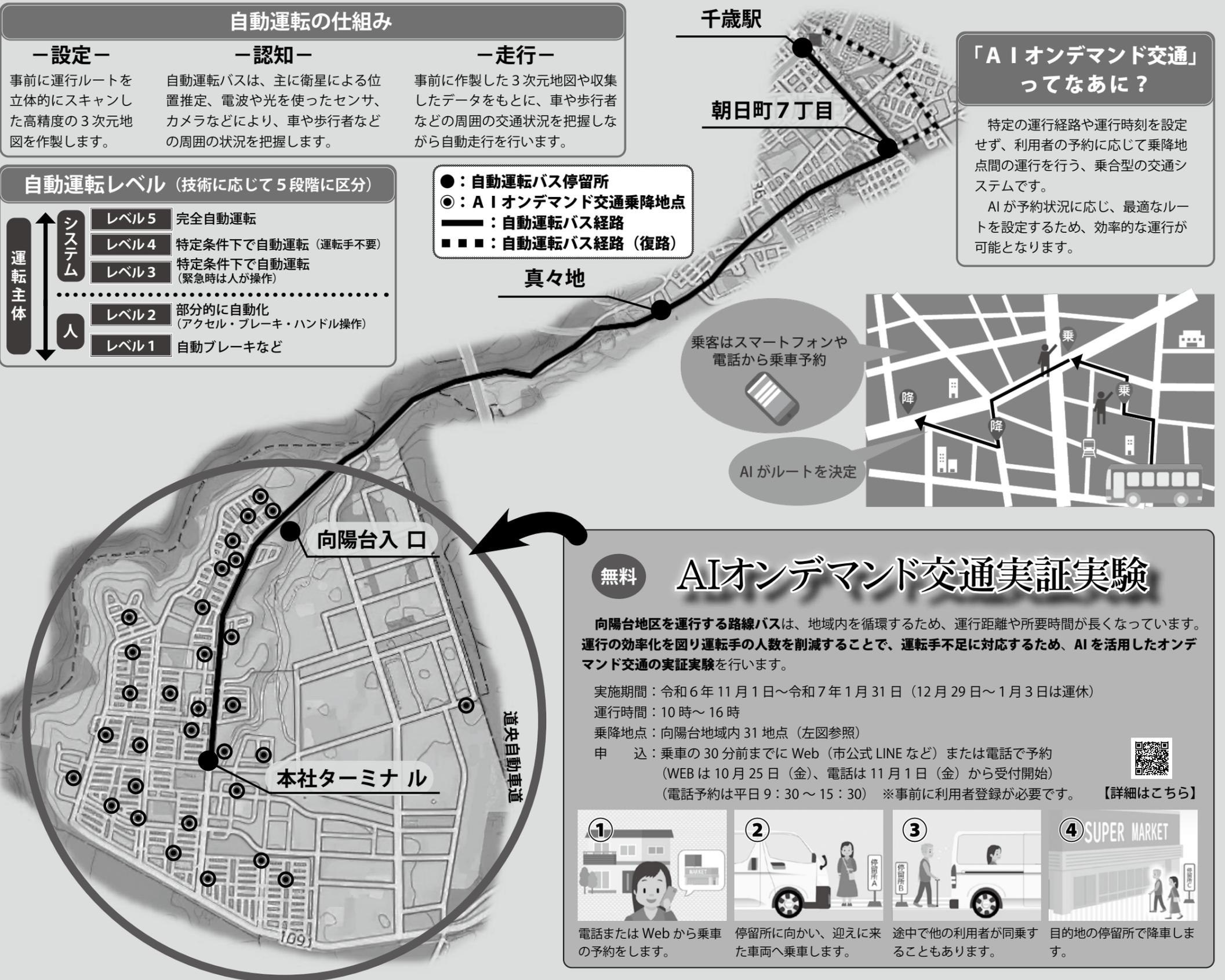
ー走行ー

事前に作製した3次元地図や収集したデータをもとに、車や歩行者などの周囲の交通状況を把握しながら自動走行を行います。

自動運転レベル（技術に応じて5段階に区分）

運転主体	システム	レベル5	完全自動運転
		レベル4	特定条件下で自動運転（運転手不要）
		レベル3	特定条件下で自動運転（緊急時は人が操作）
		レベル2	部分的に自動化（アクセル・ブレーキ・ハンドル操作）
		レベル1	自動ブレーキなど

- ：自動運転バス停留所
- ◎：AIオンデマンド交通乗降地点
- ：自動運転バス経路
- ：自動運転バス経路（復路）



「AIオンデマンド交通」ってなあに？

特定の運行経路や運行時刻を設定せず、利用者の予約に応じて乗降地点間の運行を行う、乗合型の交通システムです。
AIが予約状況に応じ、最適なルートを設定するため、効率的な運行が可能となります。

乗客はスマートフォンや電話から乗車予約

AIがルートを決定

無料

AIオンデマンド交通実証実験

向陽台地区を運行する路線バスは、地域内を循環するため、運行距離や所要時間が長くなっています。運行の効率化を図り運転手の人数を削減することで、運転手不足に対応するため、AIを活用したオンデマンド交通の実証実験を行います。

実施期間：令和6年11月1日～令和7年1月31日（12月29日～1月3日は運休）

運行時間：10時～16時

乗降地点：向陽台地域内31地点（左図参照）

申込：乗車の30分前までにWeb（市公式LINEなど）または電話で予約（WEBは10月25日（金）、電話は11月1日（金）から受付開始）
（電話予約は平日9:30～15:30）※事前に利用者登録が必要です。【詳細はこちら】



電話またはWebから乗車の予約をします。

停留所に向かい、迎えに来た車両へ乗車します。

途中で他の利用者が同乗することもあります。

目的地の停留所で降車します。